

令和6年度 シラバス

科目名	単位数 (時間数)	学科・学年	担当者氏名
衛生管理 (公衆衛生・環境衛生)	1 単位 (30 時間)	美容科・2 学年	早坂 将
学習目標			授業の方法
理容師・美容師として公衆衛生の向上に努めなければならないため、公衆衛生についての知識や理解が求められる。 環境衛生では地球の自然環境を守ることを学び、そして環境が自然や人々に及ぼす影響を知り、社会の一員として適切な行動が行えるように理解を深めることを目的とする			講義
成績の評価方法			
定期考査 (60 点以上を合格とする)			
教科書		副読本	
衛生管理 (公益社団法人 日本理容美容教育センター)			

学習指導年間計画 (授業計画)

1 編 公衆衛生

項目	学習主題	学習指導目的	履修時間
1 章 公衆衛生の概要	1. 公衆衛生の意義と課題	(1) WHO (世界保健機関) における健康の定義を理解させる (2) 公衆衛生の定義を理解させる (3) 我が国で展開されている公衆衛生施策やサービスの概要を理解させる	1 h
	2. 公衆衛生の歴史	欧米の公衆衛生の歩み、我が国の公衆衛生の歩みを理解させる	1 h
	3. 理容師・美容師と公衆衛生	(1) 欧米と我が国の歴史から見る理容、美容について理解させる (2) 理容師・美容師が公衆衛生の維持と増進に努めることの大切さを理解させる	1 h
	4. 保健所と理容業・美容業	(1) 保健所の事業と役割について理解させる (2) 保健所と理容業・美容業の関わりについて理解させる	1 h
2 章 保健	1. 母子保健	母子保健についてその統計と健康管理について理解させる	3 h
	2. 成人・高齢者保健	成人保健でその対策と具体的な生活習慣病 (がん、心臓病、脳卒中) について理解させ、高齢者保健と福祉についても理解させる	3 h
	3. 精神保健	心の健康づくりから地域における精神保健福祉活動について知らせる	3 h

2 編 環境衛生

項目	学習主題	学習指導目的	履修時間
1 章 環境衛生	1. 環境衛生の概要	(1) 人と環境の相互関係や人を取り巻く環境要因について理解させる (2) 環境衛生の目的と意義について理解させる (3) 環境衛生活動 (家庭、学校・事業所、営業施設、公共団体など) について理解させる	2 h
	2. 空気環境	(1) 空気成分、有毒ガスなどについて理解させる (2) 温度、湿度、風、水、日光、気候と健康との関係について理解させる	2 h
	3. 衣服・住居の衛生	(1) 衣服の役割と衛生について理解させる (2) 食品の摂取によって起こる食中毒について学ばせる (3) 住居における採光と照明、換気、冷暖房について学ばせる	3 h
	4. 上・下水道と廃棄物	(1) 上水道の供給量、供給過程と浄水操作について理解させる (2) 下水処理の方法について理解させる (3) 廃棄物 (一般廃棄物、産業廃棄物)、し尿処理、ごみ処理について理解させる	3 h
	5. 衛生害虫とネズミ	(1) 衛生害虫の種類と媒介する感染症について学ばせる (2) ネズミの被害とその駆除について学ばせる	3 h
	6. 環境保全	水質に関する環境基準と排水基準について理解させる	2 h
	2. 衛生的取り扱い	衛生的取り扱いについて理解させる	2 h